

# 個人主義・集団主義が結婚に与える影響

海老原、大高、高木、前田

## 1 概要

私達は「個人主義・集団主義が結婚に与える影響」というテーマを設定し、研究を行った。最初に、なぜ私達が「個人主義・集団主義」と「結婚」に注目したのかについて述べる。

まず、「個人主義・集団主義」について、人はそれぞれ異なる世界観を持っている。世界観は生活している国や所属している宗教などによって大まかに分かれていると言われることもあるが、「個人主義・集団主義」は国や宗教の枠を超えて、全ての人の世界観を形成する根底にあるものだと私達は考える。個人主義・集団主義の考え方は人との関わり方や時間の使い方に大きな影響を及ぼすため、誰もが少なからずこの世界観の影響を受けている。また、「結婚」について、私たちが人生設計をするにあたって、結婚というものは必ず視野に入る。中でも、結婚観は私たちの結婚を大きく左右するものであり、結婚の軸にあたる部分でもある。よって、わたしたちはこの二つを重要なものと考え、世界観の基盤となる「個人主義・集団主義」の考え方が、人生の節目になる「結婚」に与える影響について研究を行った。この研究の意義は合計特殊出生率の原因を解明することにある。近年、結婚に関する問題として、未婚率の増加や晩婚化と並んで合計特殊出生率の低下が挙げられる。また、合計特殊出生率の低下は民族の絶滅につながる問題でもあり、国という集団への関わり方が影響を及ぼしているといえる。したがって、個人主義・集団主義が結婚に与える影響を研究することにより、合計特殊出生率の低下を防ぐことができると考え、このテーマを設定した。

## 2 研究方法

本研究では、個人主義・集団主義と結婚についてのアンケート調査を行い、その調査結

## 個人主義・集団主義が結婚に与える影響

海老原、大高、高木、前田

果を Microsoft Excel のデータ分析ツールによって回帰分析をすることで「個人主義・集団主義が結婚に影響を与えている」かを観察した。

アンケート対象は大学生を中心とする未婚の男女とした。これは結婚観に関する設問に答えてもらうにあたり、結婚後その人の結婚観が変化する可能性があると考えたためである。そしてアンケートの回答方法は、質問に対して有意な結果が得られるように線分法を採用した。アンケートの質問は以下となっている。被説明変数の質問を Y1～Y4(1-3)の6つ、説明変数の質問を X1～X4 の4つとした。

問、あなたの性別は？ (男・女)

○以下、あなたが結婚すると仮定して回答してください。

Y1、何歳で結婚したいですか？ ( 歳)

Y2、家事の分担は夫と妻、どのような配分にしたいですか？ (夫 割、妻 割)

Y3、子供はほしいと思いますか？また、何人ほしいですか？ ((はい[ 人]・いいえ)

○以下の線分において、あてはまる位置に印をつけてください。

Y4、あなたが結婚相手に求める条件について聞かせてください。

全く重視しない

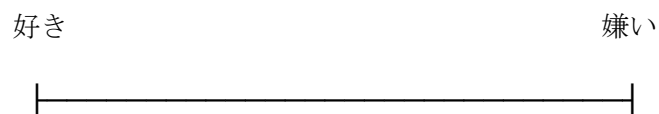
非常に重視する

4-1、性格	-----
4-2、価値観	-----
4-3、容姿	-----

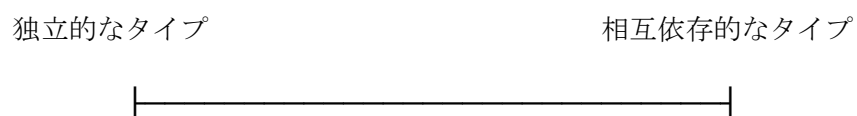
## 個人主義・集団主義が結婚に与える影響

海老原、大高、高木、前田

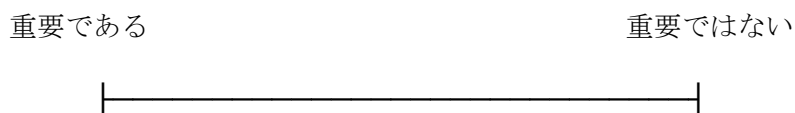
X1、仲間と様々な事(趣味や体験など)を共有することが好きですか？



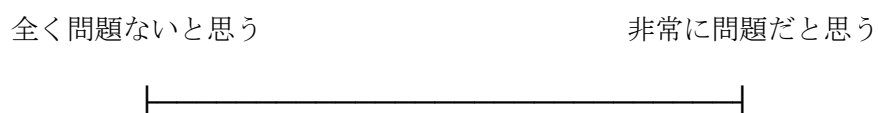
X2、あなたは自分の人生に関して、他者とは独立して自分の人生を歩むタイプと相互依存的なタイプのどちらに共感しますか？



X3、「自分個人の勝ち負けはとても重要なことである」と思いますか？



X4、合計特殊出生率が低下しており（2011年現在「1.39」）、このままだと日本の人口は減少しますが、あなたはこのことについてどう思いますか？



### 3 研究結果と考察

アンケート調査の回帰分析によって以下のような結果が得られた。以下の表では、仮説と整合的な結果の傾きを正としている。

個人主義・集団主義が結婚に与える影響

海老原、大高、高木、前田

単回帰分析(男性)

組み合わせ	傾き	有意水準(%)	組み合わせ	傾き	有意水準(%)
Y1X1	正	5	Y4-2X1	正	5
Y2X1	正	5	Y4-2X2	正	5
Y2X4	正	5	Y4-2X3	負	10
Y3X3	正	10	Y4-3X1	正	5
Y3X4	負	10	Y4-3X3	負	10
Y4-1X1	正	10			

単回帰分析(女性)

組み合わせ	傾き	有意水準(%)	組み合わせ	傾き	有意水準(%)
Y2X2	正	10	Y3X4	正	10
Y2X4	正	5	Y4-2X3	負	5
Y3X2	正	10			

重回帰分析(男性 x1~x4)

組み合わせ	傾き	有意水準(%)	組み合わせ	傾き	有意水準(%)
Y1X1	正	5	Y4-1X1	正	10
Y1X2	負	5	Y4-2X1	正	10
Y2X1	正	5	Y4-2X2	正	5
Y2X2	負	10	Y4-2X3	正	10
Y2X4	正	10	Y4-3X1	正	10
Y3X3	正	10	Y4-3X3	負	5

## 個人主義・集団主義が結婚に与える影響

海老原、大高、高木、前田

重回帰分析(女性 x1~x4)

組み合わせ	傾き	有意水準(%)	組み合わせ	傾き	有意水準(%)
Y1X3	負	10	Y4-2X3	負	5
Y2X4	正	5			

上記の結果から、男性は集団主義が強い人ほど早く結婚し、子どもを多く欲しがるとの傾向がある。結婚相手の条件として価値観や性格をより重視するという結果も得られた。また、女性も同様に、集団主義が強い人ほど子どもを多く欲しがる傾向がある。

一方、X2「あなたは自分の人生に関して、他者とは独立して自分の人生を歩むタイプと相互依存的なタイプのどちらに共感しますか？」と X3「『自分個人の勝ち負けはとても重要なことである』と思いますか？」の説明変数の質問に関わる分析結果について、仮説と整合的でない結果が得られた。これについてわたしたちは次のように考察した。

集団主義には二つのタイプがある。一つは自らが率先して仲間を率いて動こうとする集団主義である。そしてもう一つが、自らの考えを押し通さずに付和雷同する集団主義である。X2とX3の質問において、前者のタイプが個人主義の強い結果に出るために、集団主義が強いほど「遅く結婚したがらる」「子供を多く欲しがらない」「結婚に相手の価値観を重視しない」という反対の結果が男女ともに表れた。

また、家事分担については男女で異なる結果が得られた。集団主義的な考え方を持つほど男性は妻に家事を多く分担することを望むのに対し、女性は夫婦で家事を協力することを望む。この結果についても、先に述べた集団主義とリーダーシップが反対の方向に働くことが影響していると考えられる。

# 個人主義・集団主義が結婚に与える影響

海老原、大高、高木、前田

## 4 結論

今回実施したアンケート調査の結果より、「個人主義・集団主義は結婚に影響を与える」ことがわかった。集団を重んじるという世界観を持つ人は男女ともに、早く結婚し、子どもを多くもつことを望む。また、結婚相手の条件として価値観や性格をより重視する傾向がある。一方、集団主義の強さは、家事分担に対する考え方については男女に異なる影響を及ぼす。集団主義が強い男性は、妻により多く家事を分担することを望むのに対し、集団主義が強い女性は、夫婦で家事を協力することを望む。

この研究の将来的な課題は、大学生以外の年齢層を含めて標本数を増やし、今回の研究結果が偏りのないもの、さらには全ての年齢層において成り立つものかどうか調べることである。

## 参考文献

高橋徹 「日本人の価値観・世界ランキング」中央公論新社

高野陽太郎 「集団主義という錯覚—日本人論の思い違いとその由来—」新曜社

西尾幹二 「個人主義とは何か」PHP 新書